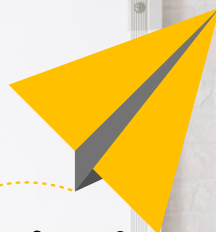


# ごとう健康づくりニュース R6年春号 特集



## 「健康経営」を始めませんか



「健康経営」とは…

従業員の健康を会社の財産ととらえ、会社の成長のために、  
従業員の健康づくりに会社が積極的・戦略的に取り組むことです。

### なぜ「健康経営」が注目されているのか

働く人を取り巻く問題として、

少子化における労働人口の減少

従業員の高齢化

働き盛りの健康を脅かす生活習慣病

こころの健康の不調者の増加

が挙げられます。これらは、企業のデメリットとして

- 生産性の低下（モチベーション低下、  
欠勤率増加、業務効率の低下）
- リスクマネジメント  
（事故・不祥事・労災の発生）
- イメージダウン

につながる可能性があります。



### 企業と従業員のための「健康経営」!

社員の健康づくりは単に病気をさせない・欠勤させないための「コスト」ではなく、仕事への意欲や会社とのきずなを強め、一緒に成長することを促すための「投資」です。



\\ \\ デメリットからメリットに! / /

- 生産性の向上・業績アップ!!
- リスクマネジメント!!  
（事故・不祥事・労災の予防）
- 企業のイメージアップ!!  
（企業ブランド価値の向上、  
対外的イメージの向上）

長崎県と全国健康保険協会長崎支部は「健康経営」の考えを取り入れた「健康経営」宣言事業を共同事業としてH28年より開始しています。

その事業の中で、健康づくりに関する「5つの取り組み」を行い、取り組み内容が優秀な認定事業所様にお話をお伺いすることができましたので、ぜひ、明日からの「健康経営」にお役立てください。



健康経営推進企業

# 教えて!あなたの会社の健康経営! Vol.1

## 会社概要

### 株式会社 萩原組

(五島市吉久木町1454番地1)

業種 : 総合建設業、auショップ運営

従業員数 : 43名(令和6年2月末時点)

お問合せ : 0959-72-7750

#### 【事業所よりひとこと】

当社は社員が健康で安心して働くことができる職場づくりのため「健康経営」に取り組んでいます。皆さんの事業所でも社員の健康を守るためチャレンジしてみませんか。



## 健康経営を導入したきっかけ

社員は50~60歳代が多く、若手が少ない状況です。これからの人員を考慮すると、社員が自身の健康を見つめなおす環境づくりとして「健康経営」を導入しました。

社員の意識向上は病気・事故リスクの低下につながり、そこに併せて会社のバックアップがあることで、経済面でも安心して長く働くことができます。社員にとっても会社にとっても互いにwin-winだと考えます。

## 健康経営の取組事項で工夫している点・苦勞した点



### ①生活習慣予防健診受診向上への取り組み

・受診は出勤扱いとし、受診率は100%です。



### ②健診受診結果による治療の徹底と保健指導活用への取り組み

・精密検査は受診するよう声かけを実施し、結果は提出をお願いしています。

・保健師による保健指導は対象者だけでなく、非対象者もランダムで面談を実施し、日頃の健康について気になることを相談できる体制を整備しています。



### ③事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

・運動への取り組み促進として、万歩計を配布し、歩数カレンダーへ記録することで頑張り見える化を行っています。優良者には奨励賞を準備し、競争化により行動変容を図っています。

・歩数カレンダーには、毎週木曜日を休肝日として啓発も実施しています。



### ④禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

・屋内禁煙、屋外ではポスターを作成し、分煙を啓発しています。



### ⑤メンタルヘルスへの取り組み

・こころの健康を含め、健康に関する相談窓口カードを社員へ配布しています。





# 教えて!あなたの会社の健康経営! Vol.2

## 会社概要

### 有限会社セイコー

(五島市籠淵町2176番地1)

業種： デイサービス事業、ビルメンテナンス事業、自動販売機事業(サントリー)、旅館業(ゲストハウス)、賃貸業(サービス付きアパートメント)

従業員数： 8名(令和6年2月末時点)

お問合せ： 0959-72-2702

【事業所よりひとこと】

健康一番!



(写真) GuestHouse ASUKA

## 健康経営を導入したきっかけ・メリット

生活と仕事を切り離さず、生活にストレスのない仕事環境が健康につながるのではないかと考え、大手企業並みの福利厚生体制を整備しています。社員が長く働ける環境づくりを行うことはもちろん、経済産業省の「健康経営優良法人2023(中小規模法人部門)ブライツ500」を取得し、リクルーティングにも繋がっています。

## 健康経営の取組事項で工夫している点・苦勞した点

### ①生活習慣予防健診受診向上への取り組み

・入社時及び毎年1回の健康診断は出勤扱いと定め、業務の一環として受診するよう社員へ声掛けをしています。休日に時間を割かれることなく受診できるため実質受診率は100%です。

### ②健診受診結果による治療の徹底と保健指導活用への取り組み

・①と同じく再検査も出勤扱いとし、結果報告までを社内ルールとして定めています。  
・保健指導については、人事・労務の担当と配置・シフト担当で連携し、予約とシフト調整を行います。また、受診するための社内施設やパソコンの環境を提供し、保健指導時間も賃金支給のため、保健指導受診率は100%を達成しています。

### ③事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

・健康増進への働きかけとして、足踏み運動器の設置や万歩計の配布、徒歩・自転車通勤の推奨、二次元バーコードを使った運動動画の配信を行っています。  
・勤務場所やシフトの関係から社員の集合が難しく、五島の地理から車通勤が多いなど、運動を促進する環境の提供には苦心しましたが、コンスタントな働きかけにより、少しずつ社員の意識が高まり、自主的に取り組む様子が見受けられます。

### ④禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

・屋内禁煙、屋外についても指定場所以外では禁煙です。  
・禁煙外来等を活用し「禁煙宣言」を行って1か月以上禁煙した社員には禁煙促進補助(1万)を提供しています。毎年成功者が出ており、現在は社員に喫煙者はいません。

### ⑤メンタルヘルスへの取り組み

・「メンタル不調者復職規定」を制定し、全社員に対してストレスチェックを実施しています。ストレスチェックの結果を返却することで、自分で結果を把握できるようになっています。  
・五島内に産業医がいないため、業者選定に苦心しました。現在は系列会社有限会社アスカ(新上五島町)と併せて受診しています。